

20棟目のPMO『PMO 日本橋江戸通』が竣工 野村不動産と日本土地建物で共同開発

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:宮嶋 誠一)と日本土地建物株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役社長:平松 哲郎)が共同で開発を進めてきたオフィスビル「PMO 日本橋江戸通」が竣工いたしましたのでお知らせします。

本事業は、2014年11月1日に日本土地建物株式会社と事業統合した分割会社日新建物株式会社が、2012年より旧小伝馬町ビル建替え計画として検討を進めてきたものです。2013年3月より、2社が共同して隣地購入を進め(計画地が141坪から302坪へ拡大)、野村不動産がシリーズ展開する中規模ハイグレードオフィスビル「PMO(プレミアム ミッドサイズ オフィス)」の20棟目「PMO 日本橋江戸通」として開発を進めてまいりました。

「PMO 日本橋江戸通」では、これまでのPMOシリーズにはない新しい取り組みとして、テナントからのニーズが多くあった打ち合わせ等が行える共用ラウンジ、キッチンやラボ設置を可能とする専有部への給排水設備を導入するなど進化を続けております。なお、竣工後の運営管理は野村不動産グループにて行います。



外観写真



位置図

◆このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けしています。

この件についてのお問い合わせ先

野村不動産株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (電話: 03-3348-7805)

日本土地建物株式会社 広報室 中原、鈴木 (電話: 03-3501-6179)

【PMO 日本橋江戸通計画概要】

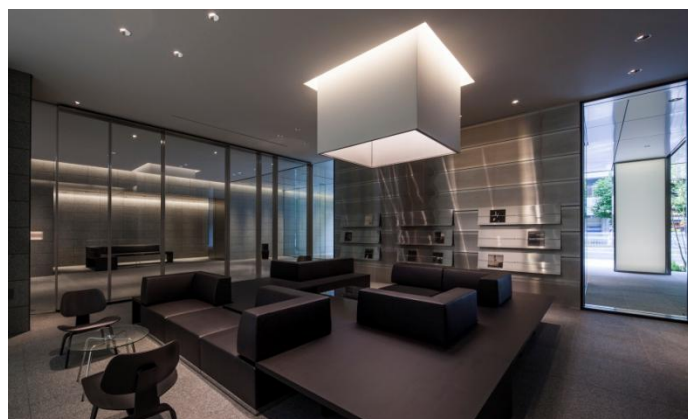
所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町 1 番 5 号(住居表示)
敷地面積：999.65 m²
延床面積：7,349.32 m²（基準階面積：647.27 m²）
規模：地下 1 階、地上 9 階
竣工日：2016 年 6 月 30 日

【本事業の特徴】

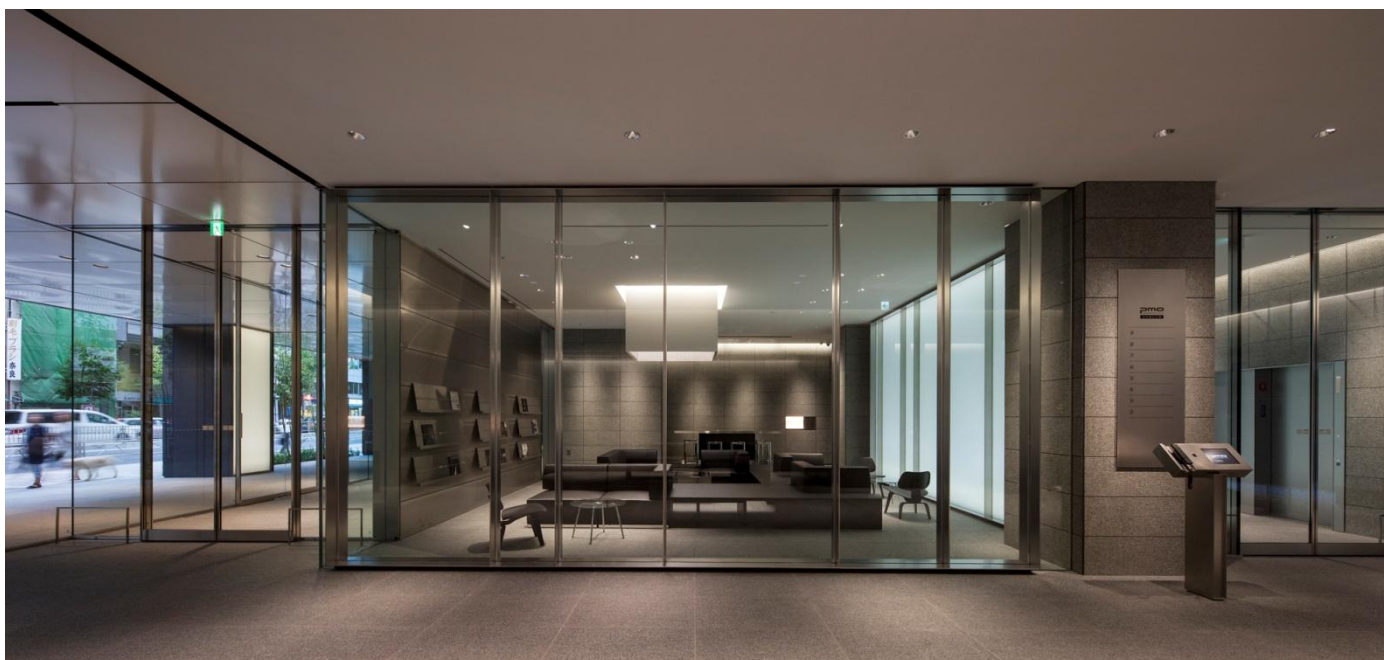
- 事業比率 野村不動産 50%：日本土地建物 50% の共同事業
- 耐震・BCP・環境性能を強化
 - ・24 時間電力供給可能、テナント用非常発電機スペース対応
 - ・I 類構造体、照明に LED を採用
- PMO 初となるラウンジを 1 階に設置
 - ・テナントや来訪者がミーティング等に利用可能
 - ・災害時の待機場所として利用可能
- 基準階に給排水ニーズがあるテナントに対応可能なエリアを設置
 - ・テストキッチン、ミニラボニーズに対応可能
- 基準階に多目的スペースを設置
 - ・打ち合わせスペース、リフレッシュスペース等として利用可能



エントランス



ラウンジ内部



エントランス内部